

絵本 ～読み聞かせのすすめ～

絵本って
赤ちゃんでも
聞いているの？



どんな絵本を
選んだらよいの？

絵本を読むときのポイントは？

読み聞かせのポイント

- ☆赤ちゃんはおなかにいる時からお母さんやお父さんの声を聞いています。生まれてからは子守歌代わりに絵本を読み聞かせると、話の内容は分からなくても、お母さんやお父さんの声を聞き分けて安心します。
- ☆読み聞かせは言葉の語りかけです。たくさん話しかけてもらうことで言葉を覚えたり、豊かな感情が芽生えたりしてきます。
- ☆お子さんを膝の上にのせてあげて、体のぬくもりを伝えながら、読んでみましょう。
- ☆最初から最後まで読んであげようとしても無理な場合もあります。お子さんがめくるページを読んであげると興味を持つようになってきます。
- ☆読む人が楽しければ、お子さんも楽しむようになります。お子さんと絵本に親しむひと時を過ごしましょう。

資料：赤ちゃんを楽しむ絵本 八千代市立図書館発行

図書館司書に聞いた！ 絵本を選ぶときのポイント

<0歳～2歳>

ことばを「感覚」で捉え「単語」として意識する時期は繰り返しのことばや音の響き、リズムのあることばを楽しめる絵本がおすすめです。

<3歳～4歳>

様々な体験を通して自分の感情に気づき、ことばを表現する力に身につくこの時期には、日常生活に沿ったシンプルな絵本や短めなストーリー性のある絵本、昔から読み継がれている昔話などがおすすめです。

<5歳～6歳>

身に付けた想像力がさらに発達するこの時期には、創作絵本（自由な発想から生まれた個性豊かな絵本）や科学絵本（食べ物、体、遊びなど、子どもたちの身近なものを様々な切り口で、分かりやすく展開させたもの）がおすすめです。

図書館へ行ってみよう！！

八千代市内には5か所の図書館があります。それぞれの図書館では、お話し会なども行っていますので、ホームページでご確認ください。

- ・TRC 中央図書館
- ・大和田図書館
- ・八千代台図書館
- ・勝田台図書館
- ・緑が丘図書館



八千代市
図書館ホームページ
二次元コード